

報告書抄録

ふりがな	あさかしまいぞうぶんかざいはつかつちょうさほうこくしゅうほうきゅう							
書名	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告集報9							
副書名	弁財上・弁財谷遺跡第1地点、天ヶ久保第三遺跡第2地点							
シリーズ名	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ番号	第51集							
編著者名	照林敏郎							
編集機関	朝霞市教育委員会（文化財課）							
所在地	〒351-0007 埼玉県朝霞市岡2-7-22 Tel048-463-2927							
発行年月日	西暦2020年（令和2年）3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
弁財上・弁財谷 遺跡第1地点	朝霞市東弁財 3丁目14-1・9	11027	008-019	35度 48分 41秒	139度 35分 3秒	1977年 10月1日～ 10月31日	982.19	記録保存 調査
天ヶ久保第三 遺跡第2地点	朝霞市根岸台 1丁目1236-4	11027	008-052	35度 48分 2秒	139度 36分 8秒	2009年 4月6日～ 4月13日	220.60	記録保存 調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
弁財上・弁財谷遺跡第1地点	集落跡	縄文時代 古墳時代 奈良時代 平安時代 中世 近世以降	溝6条 土坑1基 ピット10基	縄文土器 弥生土器 須恵器 土師器 陶磁器 瓦				
天ヶ久保第三遺跡第2地点	集落跡	縄文時代 平安時代 近世以降	溝2条 土坑4基	土師器 陶磁器 石器				
要約	<ul style="list-style-type: none"> 弁財上・弁財谷遺跡第1地点では、近世以降の土地利用の様相が窺える溝6条を検出した。縄文土器と古墳時代の土師器、奈良時代と考えられる須恵器・土師器、中世の陶器の散布も見られ、各時代の遺構などの存在も想定される。 天ヶ久保第三遺跡第2地点では、落とし穴・倒木痕を含む縄文時代の土坑4基と近世以降の溝2条が検出された。 							